

測る

村内の詳細な
空間線量を測る

車載モニター全村線量測定

測定頻度:1回/月

測定者:再生の会ボランティア

測定器:5インチ NaI(展示 No.1)

測定器を車に載せて、村全域の道路(総延長 320km)を一挙に測定。
Naviシステムを開発し、誰でも間違えずに同じ道を測定。
高性能線量計にGPSを取り付け、位置と線量を同時に記録(開発:高エネルギー加速器研究機構)。



村民自身が測る

20 行政区別線量測定

測定頻度:2回/月

測定者:村民測定員

測定器:GPS ガイガー(展示 No.2)

村民が自らの手で測定。測定器を車に載せて、各家のアクセスも含め、20行政区別に道路をくまなく測定。
行政(村役場)からの受託事業。



生活空間の詳細な
線量を測る

居宅の線量測定

測定頻度:随時

測定者:要請した村民と再生の会の協働

測定器:日立 ALOKA 製 NaI サーベイメータ(展示 No.3)

測定器を手に持ち、要請された村民の居宅と敷地を細部に亘りくまなく測定。除染前と除染後の比較も。



空間線量の
継時変化を測る

定点線量測定

測定頻度:365日リアルタイムで継続測定

測定者:自動

測定器:GM 管モニター

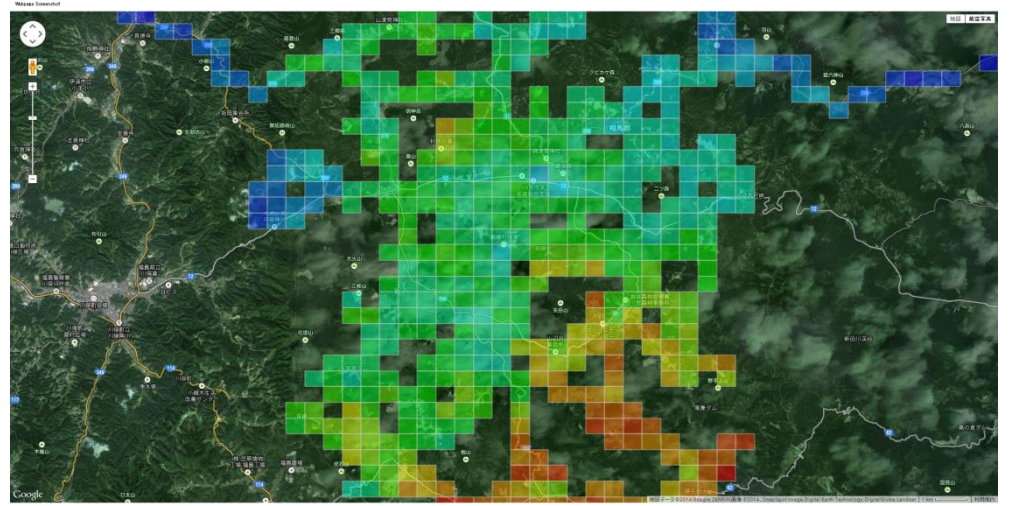
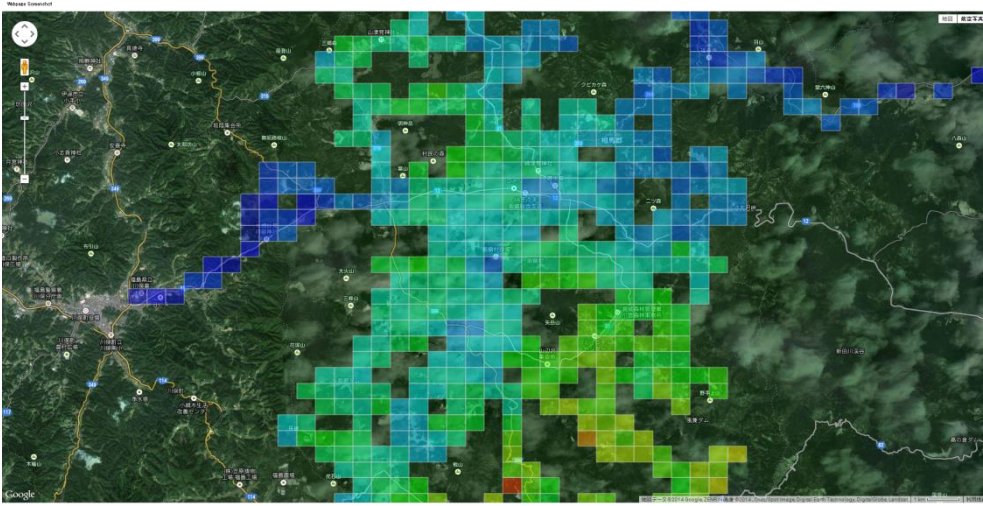
村内4ヶ所と南相馬市に設置した定点観測器で測定。



共有する

線量マップ（メッシュ）

「車載モニター全村線量測定」と「20 行政区別線量測定」の他、山地測定、徒歩測定などのデータをすべて同一のデータベースに登録し、村内の詳細な線量マップ（メッシュ）を表示できるようにした。
期間別表示、測定器別表示、測定者別表示、ズームによるメッシュの拡大などができる。

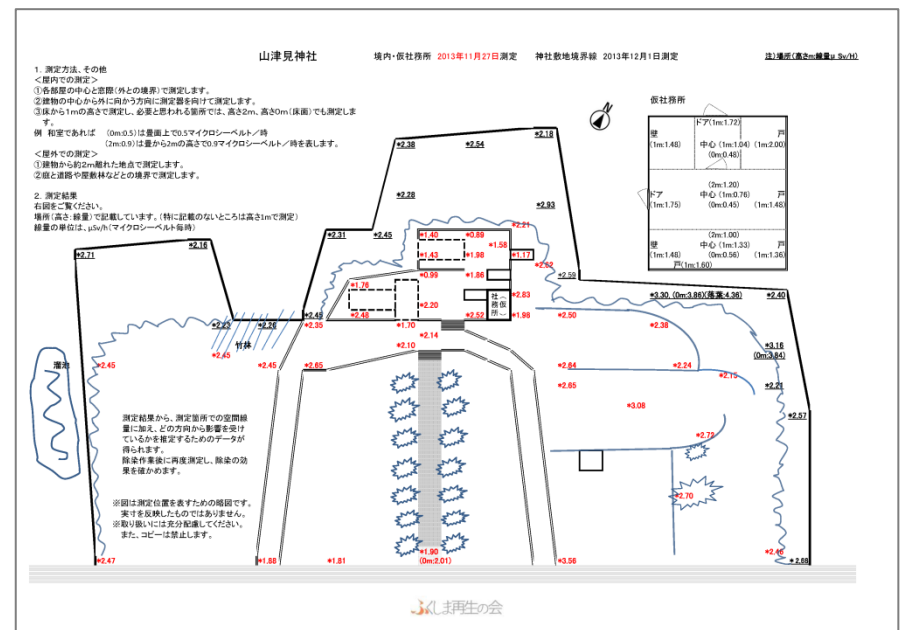
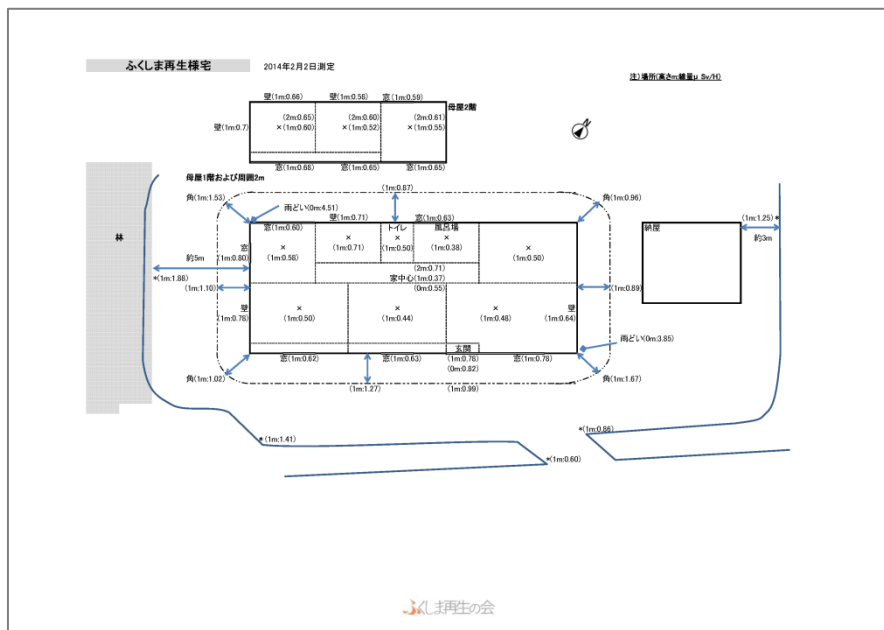


左 2014 年第 1 四半期（2014 年 1 月～3 月）、右 2013 年第 1 四半期（2013 年 1 月～3 月）

2014 年の方が全体に線量が低下しているように見えるが、積雪による遮蔽の影響があるため、単純には比較できない。

居宅測定レポート

測定結果をレポートにまとめ、測定依頼者（居宅の所有者）に提出する。
個人宅の線量は公開できないので、サンプルと山津見神社のレポート例。



定点線量推移グラフ

左から佐須（2011 年 11 月～）、いちばん館（2012 年 5 月～）、東北大学惑星観測所（2012 年 4 月～ただし 2012 年 10 月に移動）、南相馬市原町区（2011 年 10 月～）

